

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

三重県漁協青壮年部連絡協議会

第1回役員会

— 6月1日(火) 松阪市 —

6月1日(火)、三重県漁協青壮年部連絡協議会は松阪フレックスホテルにおいて第1回役員会を開催した。開会にあたり、昨年度より任期を務める中村有介会長(鳥羽磯部漁協答志支所所属)の挨拶があり、昨年度の事業報告、今年度の事業計画、控える6月総会の開催可否についての協議がなされた。

協議の結果、2021年度第34回通常総会は書面による開催を決定し、今年9月に本県で開催を予定している関東東海・北陸ブロック会議については、コロナ蔓延状況を注視しつつ、感染リスクを伴わない方法での開催を検討することで一致した。その他、議事終了後には各役員の見解交換が行われ、水揚げ状況や自粛に伴う魚価の影響等について情報共有が行われた。



意見を交わす中村会長と田木副会長

くわなの宝はまぐり体験事業

小学生干潟体験

— 5月25日(火) 桑名市 —

5月25日(火)、桑名市城南干潟にて、市内8つの小学校の5年生およそ400人が潮干狩り体験を行った。

梅雨の晴れ間となった当日は天候にも恵まれ、はじめに伊藤徳宇桑名市長の挨拶があり、桑名名産のハマグリとそれを守るための資源管理について説明がなされた。その後、子供たちは熊手を片手に主催側である、桑名市の職員や赤須賀漁協の青壮年部員らと共に干潟に降り、ハマグリの生態や漁業について学びながらハマグリを探した。



青壮年部員とハマグリを探す小学生

【主な予定】

○7月17日(土)

・県内一斉海浜清掃(中央会場・白塚)

※新型コロナウイルス感染予防措置として、開閉会式は行わない予定です。

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。